

2024年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	保健Ⅰ	必修 選択	必修	年次	1	開講区分	2セメスター(後期)
学科・専攻	美容師科・全専攻	授業 形態	授業	単位 時間	1 30	曜日 時限	金 K1(3限) / K2(4限)
教員	畠山純子	【教員実務 経験】	大学歯学部で、解剖学講義、総合歯科で歯科医療管理学の講義経験がある。				
【到達目標】	過去の国家試験および国家試験関連問題の【人体の構造および機能】【皮膚科学】の項目について解答できるようになる。						
【授業の学習内容】							
【人体の構造および機能】【皮膚科学】の項目について知識を深め、国家試験に解答できるようになります。							
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験
1	登校	【人体の構造および機能】の人体の各部位の名称、組織の名称、血液成分、骨格について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
2	登校	【人体の構造および機能】の筋系、神経系について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
3	登校	【人体の構造および機能】の感覚器系、循環器系について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
4	登校	【人体の構造および機能】の呼吸器系、消化器系について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
5	登校	【人体の構造および機能】の泌尿器系、内分泌系について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
6	登校	国家試験問題を通して【人体の構造および機能】の項目について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
7	登校	中間テスト(国家試験関連問題の【人体の構造および機能】の項目)					中間テスト 20点
8	登校	【皮膚科学】の皮膚構造について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
9	登校	【皮膚科学】の皮膚付属器官について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
10	登校	【皮膚科学】の皮膚の生理機能について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
11	登校	【皮膚科学】の皮膚の保護と手入れについて、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
12	登校	【皮膚科学】の皮膚の病気について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
13	登校	国家試験問題の【皮膚科学】の項目について、理解し解答できるようになる。					小テスト 2点
14	登校	定期試験(国家試験関連問題の【人体の構造および機能】、【皮膚科学】の項目)					定期試験 50点
15	登校	フィードバック					小テスト 6点
準備学習 時間外学習	準備:教科書に目を通す 時間外学習:授業のノート整理、項目の復習、過去問題の練習						
評価方法	●小テスト : 計30点 ●中間テスト : 計20点満点 ●定期試験 : 計50点満点 ◇出席:出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否:60点以上で合格(A:100～90 B:89～80 C:79～70 D:69～60) 否(E:評価資格喪失 F:59～0) 実習や習熟度が測れないものはS・U評価						
受講生への メッセージ	【使用教科書】(社)日本理容美容教育センター 理容・美容保健						
【使用教科書・教材・参考書】							
保健 教科書 ・ 筆記用具							